

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	情報光学特論第二		
英文授業科目名	Information Optics: Advanced Course		
開講年度	2008年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士後期課程
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-電子情報学専攻-選択科目		
開講学科・専攻	C		
担当教官名	武田 光夫		
居室	西1-513		

公開E-Mail	授業関連Webページ
takeda@ice.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
光を利用した情報の取得，記録，処理，伝達などにかかわる情報光工学の分野から履修者の興味のある課題を選び最新の文献の講読と議論を通じて理解を深める．
選択した課題についての研究の現状を俯瞰できるようになることを目標とする．

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
学部レベルの電磁気学，回路とシステムなどの基礎科目と，大学院修士レベルの電磁波や光に関連した科目

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
学部レベルの信号処理や画像処理に関係した科目

<b>【教科書等】</b>
Journalなどに掲載されたの文献を教材に用いるので教科書は特に指定しない．

<b>【授業内容とその進め方】</b>
(a)授業内容 授業内容は，履修者の興味にあわせるので，履修申告に先立ってあらかじめ履修者と相談して決める．
(b)授業の進め方

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

課題として与えた文献の講読とその内容についての議論を通じて理解を深める。  
受講者が興味をもつ特定のテーマに関する研究について受講者自身が調べた内容を自身でプレゼン発表をする場を設ける。

(c)授業時間外の学習(予習・復習等)について

授業方法の性格上、受講者による授業時間外の学習(特に予習や調査など)が不可欠である。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a)成績評価方法:

日ごろの議論の内容と、選んだ課題についてのプレゼンテーションとレポートの内容を総合して決める。

(b)評価基準:

当該課題の研究の現状が把握できていることを合格評価の基準とする。

### 【オフィスアワー：授業相談】

特に定めず随時うけつける。メールで事前に予約することが望ましい。

### 【学生へのメッセージ】

この授業は電子情報学専攻の大学院後期課程に残った学生のみを対象にする科目ですので情報通信工学専攻の学生は受講できません。

### 【その他】

なし。